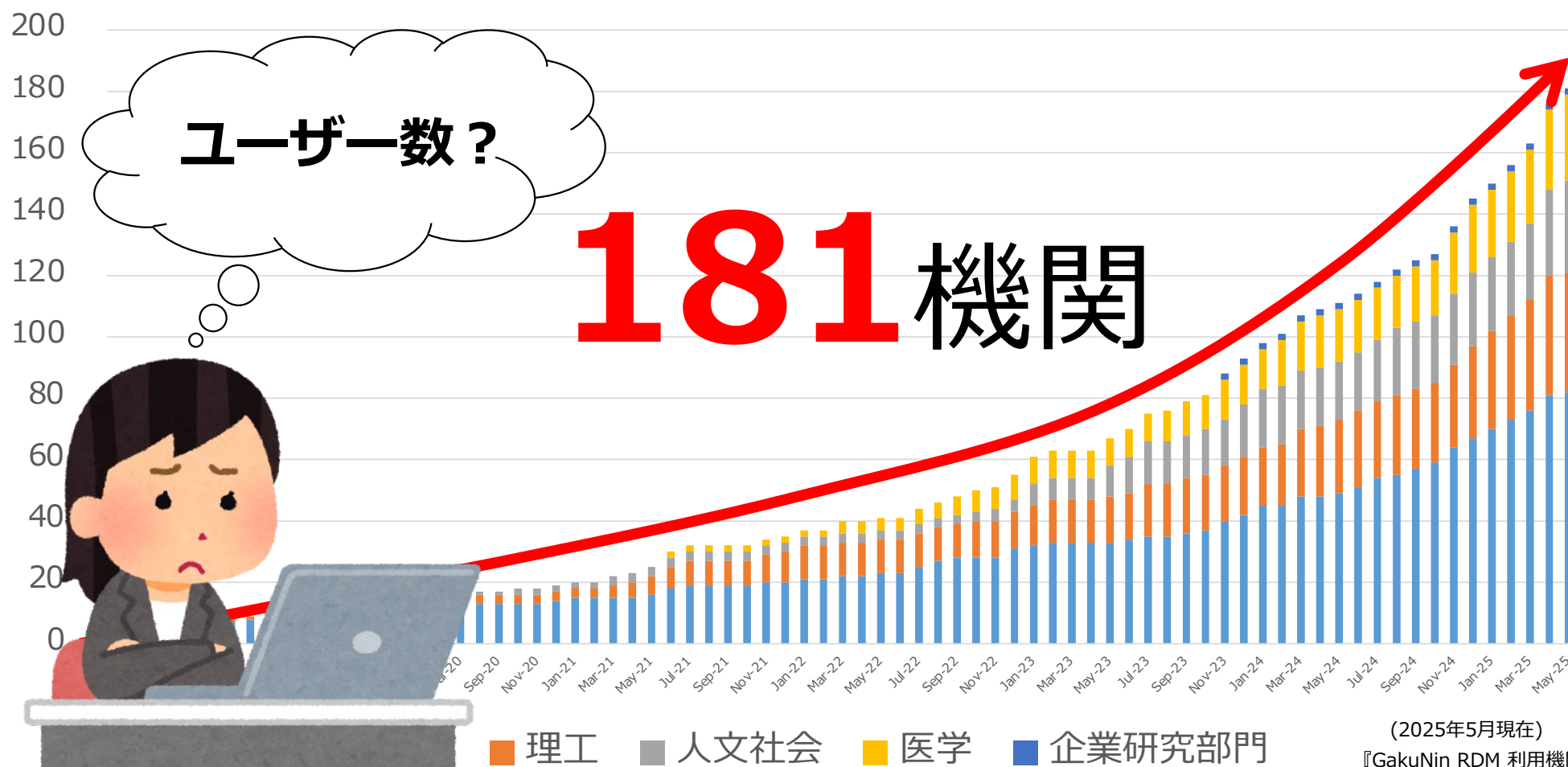


使ってみよう GakuNin RDM

NII オープンサイエンス基盤研究センター
江川和子

2025年6月18日
NII学術情報基盤オープンフォーラム

GakuNin RDMの利用機関数



目次

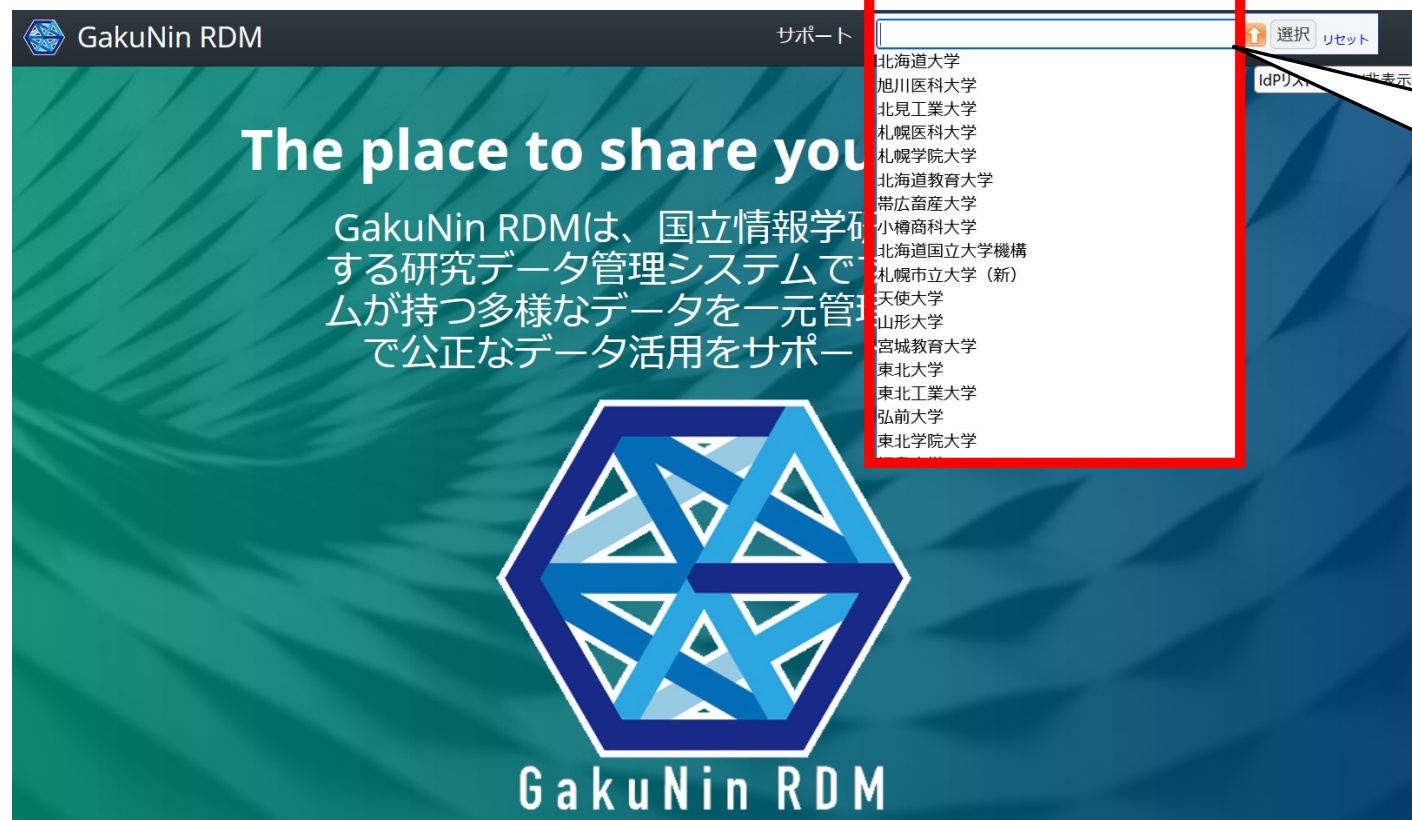
1. GakuNin RDMって何？（再確認）
2. GakuNin RDMを使うには（導入準備）
3. GakuNin RDMの使い方（基本操作）
4. GakuNin RDMにできること（強み）
5. 今のGakuNin RDMには苦手なこと（弱み）
6. GakuNin RDMの利用支援ツール

1. GakuNin RDMって何？

(再確認)

「私」はGakuNin RDMが使えるか？

<https://rdm.nii.ac.jp/>



プルダウンメニューに
自分の所属機関名が
あるか？

2. GakuNin RDMを使うには

(導入準備：2つ)

導入準備

詳細はこのあと

① GakuNin RDMの利用申請をする

- 機関の中で、担当部署（機関管理者）と利用範囲を決める
- 担当部署からNIIに利用申請を出す
- 機関内の一部組織（部局）からの申請も可

② 学認（GakuNin）に参加申請をする

- 学術認証フェデレーション（認証連携のしくみ）

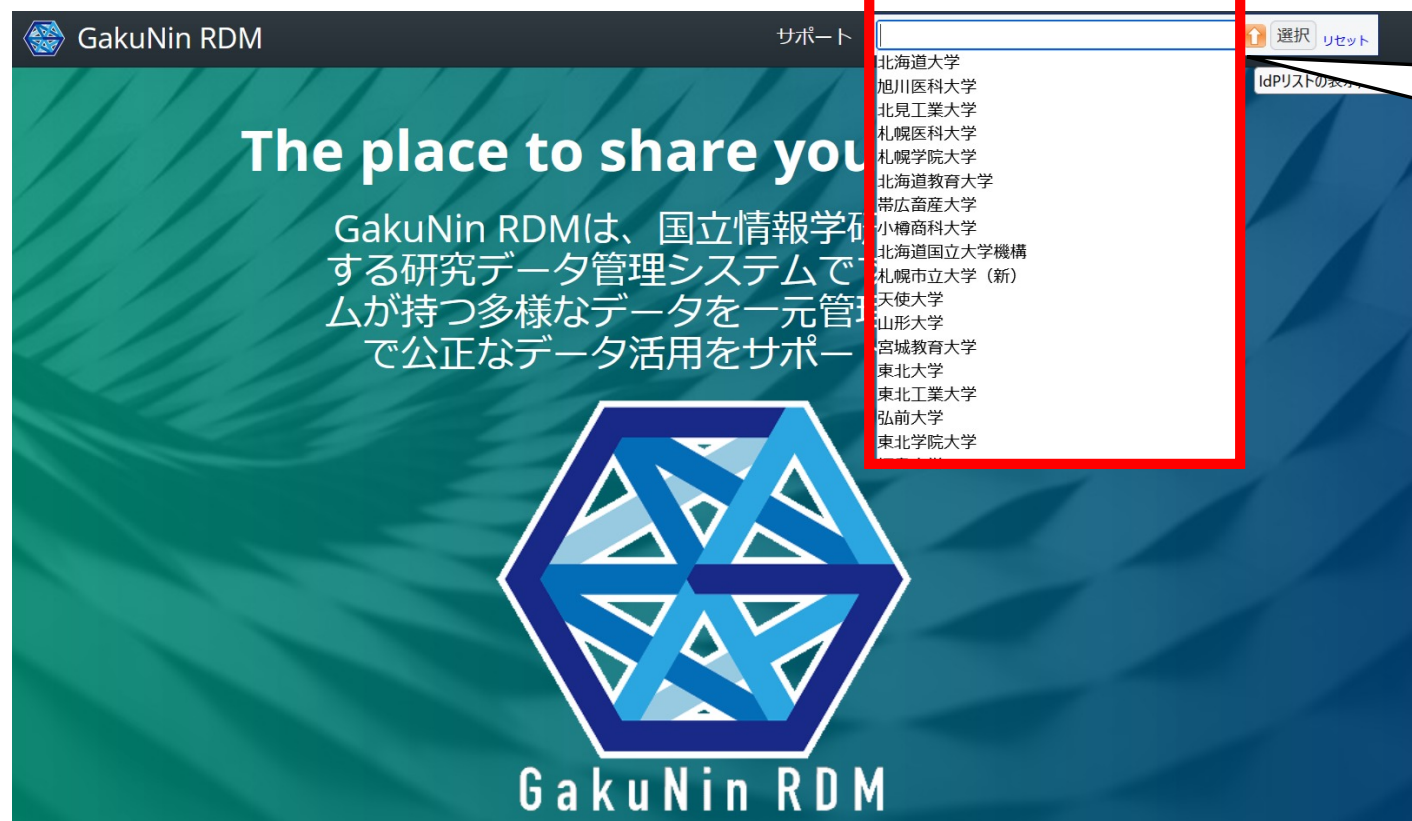
✓②→①の順序

✓①は必須

✓②学認（GakuNin）に参加せずにGakuNin RDMを利用することは可能
（ただし、GakuNin RDMの機能を十分に活用することができない）

準備完了！

<https://rdm.nii.ac.jp/>



プルダウンメニューに
機関名が表示される
ようになる



(所属機関のログイン画面)

The screenshot shows the NII Identity Provider login page. It features the NII Identity Provider logo at the top. Below the logo, it says '- NII IdP Login -' and provides a URL: 'https://accounts.rdm.nii.ac.jp/shibboleth-sp'. There are two input fields: 'メールアドレス:' (Email address) with the value 'aaaaaaa@nii.ac.jp' and 'パスワード:' (Password) with a masked value '*****'. Below the password field, there are two checkboxes: 'ログインを記憶しません。' (Do not remember login) and '送信する情報を再度表示して送信の可否を選択します。' (Display the information to be sent again to select whether to send). At the bottom, there is a blue 'Login' button.

(GakuNin RDMにログイン)

3. GakuNin RDMDの使い方

(基本操作：4つ)

基本操作①GakuNin RDMのアカウントを作る

- ログインできただけではGakuNin RDMは利用できない
→GakuNin RDMのユーザーアカウントを設定する（初回のみ）

<https://support.rdm.nii.ac.jp/usermanual/LogInAndOut-02/>

GakuNin RDM

マイプロジェクト 検索 サポート Kazuko_New EGAWA

利用規約とプライバシーポリシーを更新しました。注意深くお読みください。
☐ これらの規約を読み、同意します
 続ける

設定

プロフィール

アカウント設定

アドオンアカウント構成

メール通知設定

開発者アプリ

パーソナルアクセストークン

名前タブの「氏名」「姓」「名前」「姓(英語)」「名前(英語)」、ならびに職歴タブの「所属」「所属(英語)」は必須入力(*)です。

氏名 (例: Taro Suzuki Sato) *

Kazuko_New EGAWA

上記の氏名は、プロフィールに表示される名前です。引用での名前の表示方法を制御するには、[自動入力]ボタンを使用して、名や姓などを自動的に補完できます。または下のフィールドを編集します。

自動入力

姓 *

ミドルネーム、旧姓等

名前 *

姓 (英語) *

ミドルネーム、旧姓等 (英語)

名前 (英語) *

EGAWA

Kazuko_New

敬称 (例: Dr., Prof., Ph.D., M.D.等)

引用のプレビュー

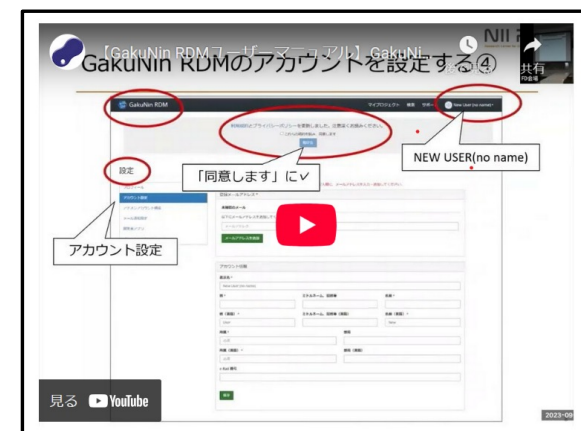
スタイル

引用形式

APA

EGAWA, K.

(動画マニュアルもあり)



基本操作②プロジェクトを作る

- プロジェクト＝研究データや関連資料を整理・管理・共有するための作業単位（ワークスペース）
- ファイルをまとめて管理できる「箱」or「部屋」のようなもの

The screenshot shows the GakuNin RDM dashboard. At the top, there is a navigation bar with the GakuNin RDM logo, the text 'マイプロジェクト' (My Projects), '検索' (Search), 'サポート' (Support), and a user profile 'Kazuko_New EGAWA'. The main heading is 'ダッシュボード' (Dashboard). Below it, a message states: 'まだプロジェクトがありません。画面右上のボタンからプロジェクトを作成して下さい。この機能を使用すると、プロジェクトを検索してすばやくアクセスできます。' (There are no projects yet. Please create a project from the button in the top right corner of the screen. Using this feature, you can search for projects and access them quickly.)

A green callout box with the text '新規プロジェクト作成' (Create New Project) points to a button in the top right corner of the dashboard. Another green callout box with the text '新規プロジェクト作成' (Create New Project) points to the same button.

Below the message, there is a search bar and a table of projects. The table has columns for 'Title', 'Contributors', and 'Modified'.

Title	Contributors	Modified
Instrumentation	Bowman and Chrisinger	2016-03-30 04:32 PM
Microscopy	Bowman and Chrisinger	2016-03-30 04:32 PM
Influence of Gene Mutations on Fruit Fly Lifespan	Bowman and Chrisinger	2016-03-30 04:32 PM
Oxidation of Hydroxymethylfurfural over Solid Oxide Catalysts	Bowman, Esposito, and Kriebel	2016-03-30 04:31 PM
Influence of Reaction Conditions on HMF Oxidation Rate	Bowman, Esposito, and Geiger	2016-03-30 10:33 AM
Analysis Scripts	Bowman, Esposito, and Geiger	2016-03-30 10:21 AM
Data	Bowman, Esposito, and Geiger	2016-03-30 10:21 AM
Literature Review	Bowman, Esposito, and Geiger	2016-03-30 10:21 AM

基本操作②プロジェクトを作る →完了

• プロジェクト「テストプロジェクト」トップ画面

The screenshot displays the 'テストプロジェクト' (Test Project) page in the GakuNin RDM system. The interface includes a top navigation bar with 'GakuNin RDM', 'マイプロジェクト' (My Project), '検索' (Search), 'サポート' (Support), and a user profile 'EGAWA Kazuko'. Below this is a sub-navigation bar with 'テストプロジェクト' (Test Project), 'ファイル' (Files), 'Wiki', 'メンバー' (Members), 'アドオン' (Add-ons), '設定' (Settings), and '証跡管理' (Audit Management). The main content area is titled 'NII テストプロジェクト' and includes a '非公開' (Private) status button. The project details section shows the member 'EGAWA Kazuko', the affiliation '国立情報学研究所' (National Institute of Informatics), the creation time '2025-06-09 04:22 PM', the last update time '2025-06-09 04:27 PM', the category 'プロジェクト' (Project), and the license 'ライセンスなし' (No License). The 'Wiki' section prompts the user to add important information, links, or images. The 'ファイル' (Files) section shows a list of files, including 'テストプロジェクト' and 'NII Storage'. The '引用' (Citations) section includes buttons for 'コンポーネントを追加' (Add Component) and 'プロジェクトをリンク' (Link Project). The 'タグ' (Tags) section prompts the user to add tags to make the project easier to find. The '最近の活動' (Recent Activity) section shows a list of recent activities.

基本操作③ファイルを保存する

- PCからドラッグ&ドロップでファイルを保存

GakuNin RDM

マイプロジェクト 検索 サポート EGAWA Kazuko

テストプロジェクト ファイル Wiki メンバー アドオン 設定 証跡管理

NII テストプロジェクト

メンバー: EGAWA Kazuko
所属機関: 国立情報学研究所
作成日時 2025-06-09 04:22 PM | 最終更新日時 2025-06-09 04:27 PM
カテゴリー: プロジェクト
説明: プロジェクトに簡単な説明を追加してください
ライセンス: ライセンスなし

Wiki

重要な情報、リンク、または画像をここに追加して、プロジェクトを整理します。

ファイル

ストレージプロバイダーをクリックするか、ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードします

名前 最終更新日時

テストプロジェクト

NII Storage

タグ

タグを追加してプロジェクトを発見しやすくする

最近の活動

更新 フィルタをクリア



(フォルダを作成して整理也可)

テストプロジェクト

- NII Storage
 - 資料1.docx
 - 資料2.docx
- + data2024
- + data2025
- + 参考資料

基本操作④メンバーを招待して、ファイルを共有する

- メンバーを追加し、権限を設定する

<https://support.rdm.nii.ac.jp/usermanual/Project-10/>

GakuNin RDM

マイプロジェクト 検索 サポート EGAWA Kazuko

テストプロジェクト ファイル Wiki **メンバー** アドオン 設定

NII テストプロジェクト

メンバー: EGAWA Kazuko
所属機関: 国立情報学研究所
作成日時 2025-06-09 04:22 PM | 最終更新日時 2025-06-09 04:27 PM
カテゴリー: プロジェクト
説明: プロジェクトに簡単な説明を追加してください
ライセンス: ライセンスなし

Wiki

重要な情報、リンク、または画像をここに追加して、プロジェクトを説明してください。

ファイル

ストレージプロバイダーをクリックするか、ドラッグ&ドロップしてファイルをアップロードします

フィルタ

名前 最終更新日時

テストプロジェクト

NII Storage

メンバー

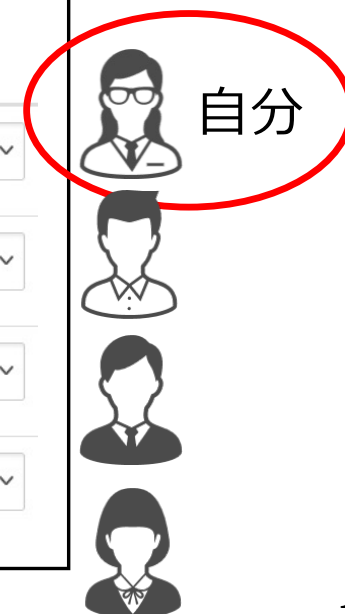
+ 追加

メンバーをドラッグ&ドロップして、リストの順序を変更します。

名前	権限
EGAWA Kazuko	管理者
Suzuki AAA	管理者
Sato BBB	読み込み / 書き込み
Yamada CCC	読み込み

最近の活動

更新 フィルタをクリア



基本操作（まとめ）プロジェクト+メンバー+ファイル



GakuNin RDM

マイプロジェクト 検索 サポート EGAWA Kazuko

ダッシュボード

新規プロジェクト作成

プロジェクトを検索

あなたのプロジェクトを整理、検索するには、マイプロジェクトを開きます

タイトル ^ v	メンバー	最終更新日時 ^ v	プロジェクト管理者	クォータ警告
チームA	Egawa, takaaki, Miyasaka, 他3名	2025-06-10 5:56 PM	Egawa	
チームB	Egawa, Miyasaka, egawa, 他1名	2025-06-10 5:55 PM	Egawa	
テストプロジェクト	Egawa	2025-06-10 1:08 PM	Egawa	
機能検討会	Yokoyama, Yamaji, Fujiwara, 他19名	2025-06-10 11:37 AM	Yokoyama	
共同研究〇〇大学	HAYASHI, Yamaji, Komiyama, 他15名	2025-06-05 6:51 PM	HAYASHI	



















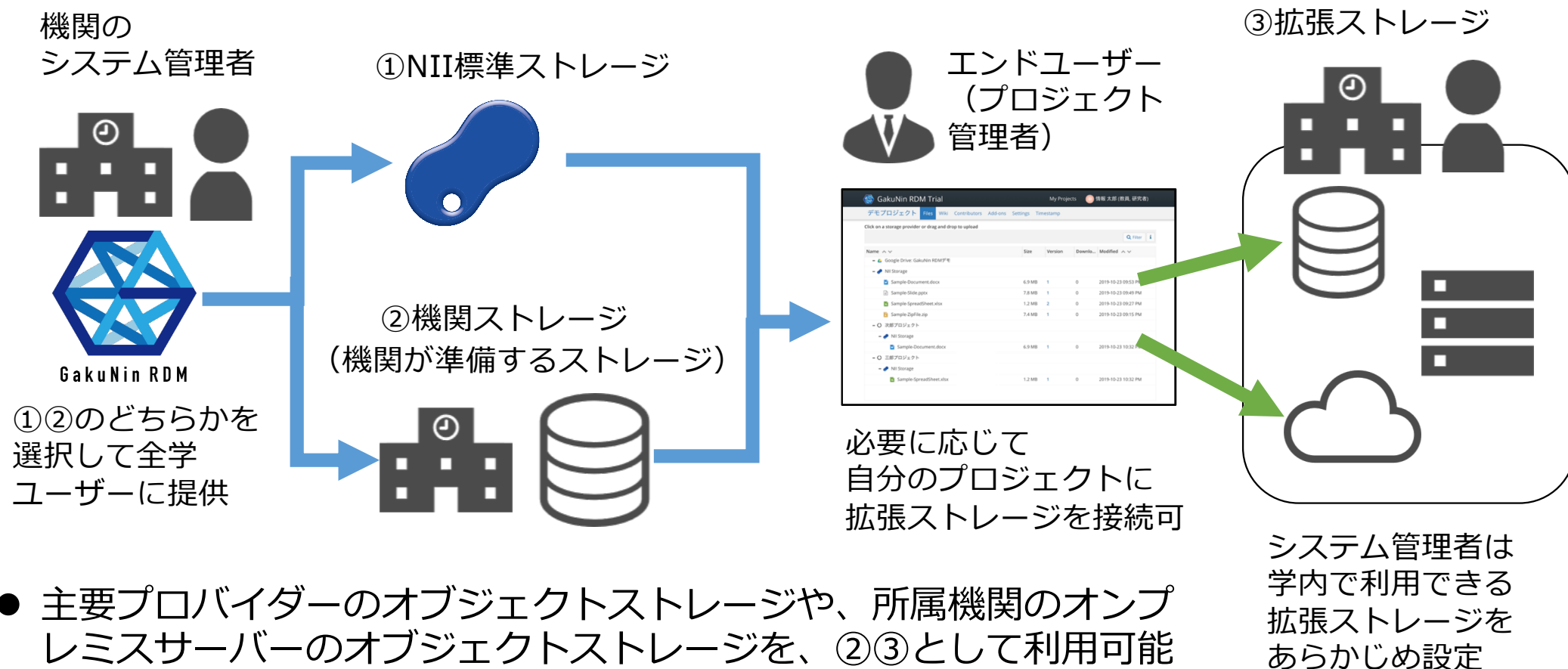




4. GakuNin RDMにできること

(強み : 5つ)

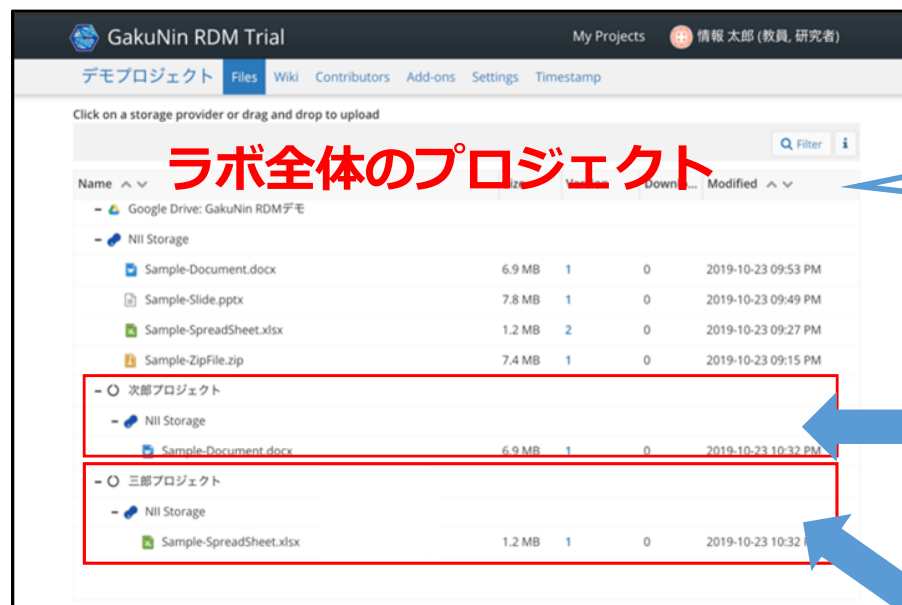
強み①学内で提供されているストレージと連携できる



- 主要プロバイダーのオブジェクトストレージや、所属機関のオンプレミスサーバーのオブジェクトストレージを、②③として利用可能

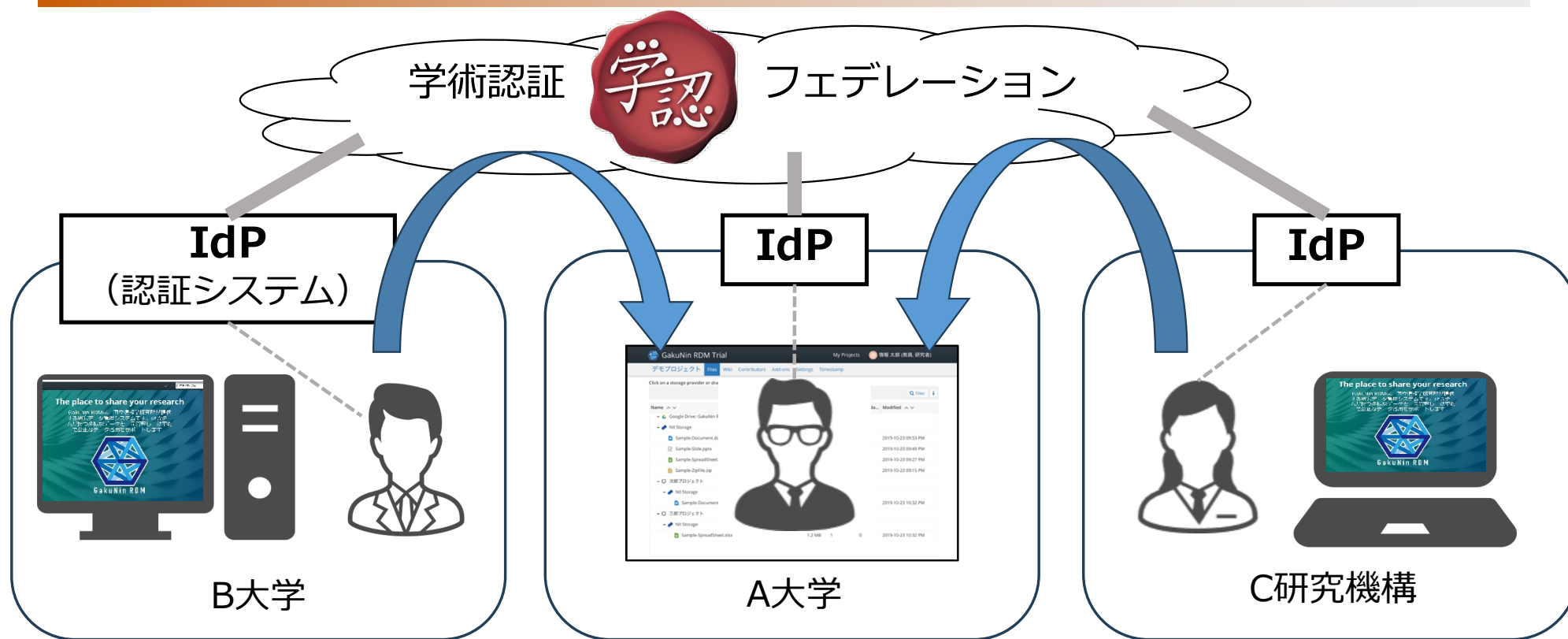
※制限事項：<https://support.rdm.nii.ac.jp/adminmanual/StorageRestrictions/>

強み②ラボ内で研究データを共有できる



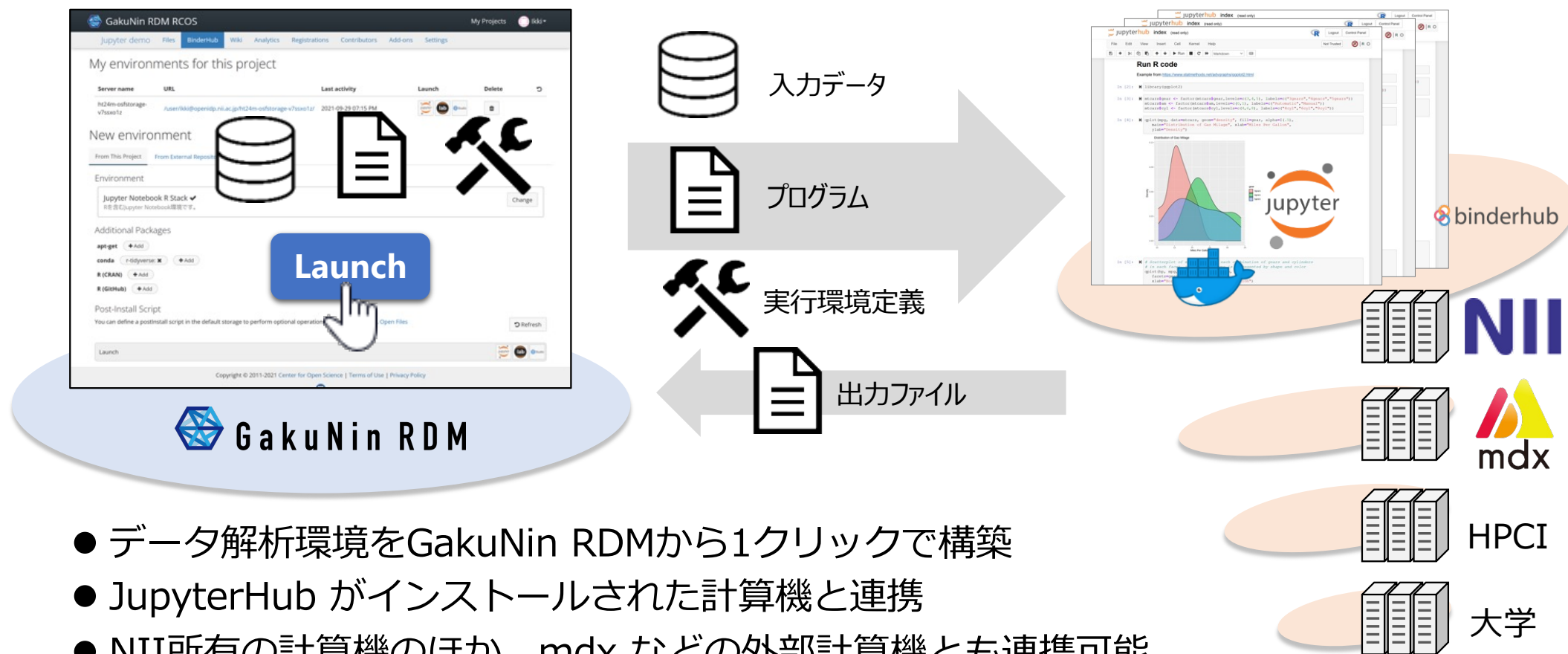
- 「プロジェクトの階層化」と「メンバー管理機能」により、ラボ内の研究データを効率的に共有・管理可能

強み③学外者とも研究データを共有できる



- 他機関（GakuNin RDM利用機関）の研究者をプロジェクトメンバーに追加することにより、安全かつ効率的に研究データの共有が可能

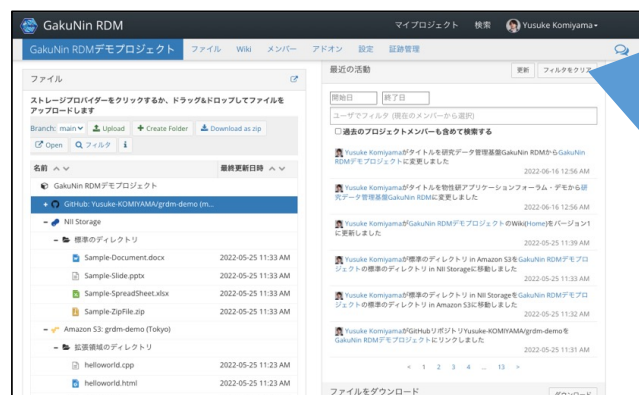
強み④解析できる



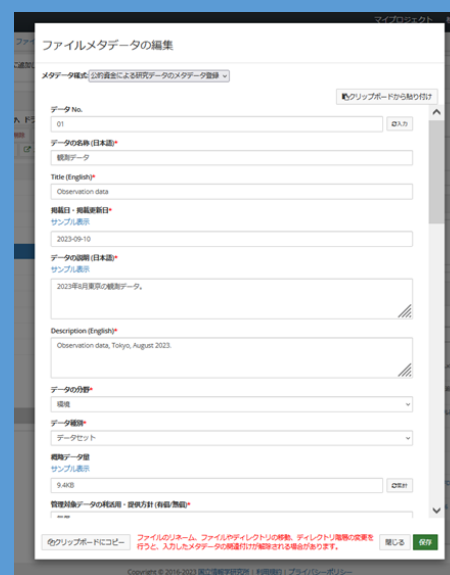
- データ解析環境をGakuNin RDMから1クリックで構築
- JupyterHub がインストールされた計算機と連携
- NII所有の計算機のほか、mdx などの外部計算機とも連携可能

※オプション「データ解析機能」<https://support.rdm.nii.ac.jp/usermanual/DataAnalysis-01/>

強み⑤メタデータを付与できる



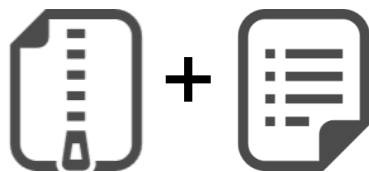
①ファイルメタデータ



②プロジェクトメタデータ



研究データ メタデータ



(一括保存)

- ① + ② → 内閣府「公的資金による研究データの管理・利活用に関するメタデータの共通項目」（共通15項目）に対応

5. 今のGakuNin RDMには 苦手なこと

(弱み : 2つ)
(解消済 : 1つ)

GakuNin RDMの弱み

① 大容量データの取扱い

【GakuNin RDMで管理可能なデータ】

- ・ NII標準ストレージ：1ユーザー100GB
- ・ 1ファイル5GB未満

※各機関で、機関ストレージや拡張ストレージを準備いただく必要

② 未導入機関の研究者との共同研究

- 機関（または部局等）から利用申請をいただくことが原則だが、
困難な場合がある

※NIIで、対応を検討中

GakuNin RDMの弱み（解消済）

③ GakuNin RDM上でファイル編集ができない

2025年6月5日 Office系ファイル編集機能リリース

<https://support.rdm.nii.ac.jp/usermanual/FileHandling-04/>



OnlyOfficeで編集

③ Ga

http

対話で進化する学術研究プラットフォーム

2024年度のオープンフォーラムでは、各機関の図書館・情報サービスご担当者様に加え、研究者や大学執行部の皆様との対話、情報共有、議論を積み重ねることをテーマとしました。

2025年度のオープンフォーラムでは、このテーマを継続し、NIIのサービスに長年関わってこられた方、NIIのサービスを使い始めた方など、多様な立場の方々にお集まりいただき、皆様に新たな視点や知識を得ていただけるような場を目指します。

NIHのサービスが大学や研究機関にとってもっと身近に感じるような、かつ、学術研究プラットフォームを共に創り上げたいと思っていたような場を提供したいと考え、3日間、皆様と語り尽くすためのイベントを開催いたします。

何から始める？研究データ管理基盤「GakuNin RDM」

研究データ管理のためのツールであるGakuNin RDMの導入に際し、研究者や研究機関の方の中には、GakuNin RDMを前にして不安や戸惑いを抱えている方も少なくないと思います。何から始めればいいのか、どう使ったらいいのか、どう役に立つのか、今更聞けないと感じているかもしれない、これらの素朴な疑問に応えてまいります。

6. GakuNin RDMDの 利用支援ツール

(ご紹介：2つ)

ツール①GakuNin RDMサポートポータル

<https://support.rdm.nii.ac.jp/> ※ユーザーマニュアル掲載



GakuNin RDM サポートポータル

はじめての方 ご利用中の方 機関管理者の方 ログイン

**研究チームのデータ管理を
GakuNin RDMに統合しよう。**

GakuNin RDMは、チームを率いる研究者の悩みを解決します。

お知らせ [一覧へ](#)

2023.02.03 15:00 **メンテナンス** 連携タイムスタンプサービス(UPKI)のメンテナンス作業実施のお知らせ (2023年2月19日)

GakuNin RDMと連携するタイムスタンプサービスメンテナンスのため、次の時間帯において若干の通信遅延または1秒程度の通信断が複数回発生する可能性があります。

ツール②学認LMS : GakuNin RDM利用支援コース

<https://lms.nii.ac.jp/>

- 教育コンテンツと受講履歴を提供する学習管理システム



これからGakuNin RDMを使い始める方や
GakuNinRDMをもっと活用したい方を対象



GakuNin RDMを研究室で利用する方で、ご
自身の研究活動にあわせた基本的な操作をで
きるようになりたい方におすすめ

RCOS
rcos-ext@nii.ac.jp